



令和 4 年 9 月 26 日

報道関係 各位

○一般教養科目・学部設置など市立大学に関すること
名古屋市立大学山の畑事務室

担当：森・梁間 電話：872-5864

○ゲストスピーカー講義に関すること
総務局企画部統計課

担当：近藤・細井 電話：972-2251

(名古屋市記者クラブと同時発表)



名古屋市(統計課) ×



名古屋市立大学

連携企画

一般教養科目の講義で名古屋市職員が公的統計データ等を紹介します

名古屋市(統計課)と名古屋市立大学が連携し、市立大学の一般教養科目の講義において、学部学生を対象に、実際に自治体で実務を担う名古屋市職員がゲストスピーカーとして公的統計データ等を紹介します。

この企画を広く知っていただきたくご案内しますとともに、是非ご取材いただけますよう、よろしく願い申し上げます。

- ・名古屋市立大学では、**全学的なデータサイエンス教育としまして、一般教養科目「データサイエンスへの誘い」(全 15 回) が開講**します。
- ・今後、各種分野でますます重要となるデータサイエンスについて学習する科目の開講に合わせ、初回講義において、学部学生がより具体的なイメージを持って学習を進めていけるよう、**行政分野において、どのようなデータの収集・活用が行われているかなど、実際に自治体で実務を担う名古屋市職員から直接話を聞き、学ぶことのできる機会**を設けます。

1 日時 令和 4 年 9 月 29 日 (木) 2 時限目 (10:40~12:10)

※在学生向けに開講する一般教養科目「データサイエンスへの誘い」全 15 回講座のうち初回

※名古屋市職員によるゲストスピーカー講義は 10:50~11:40 頃を予定

2 場所 名古屋市立大学 滝子キャンパス 2 号館 2 階 209 教室
(瑞穂区瑞穂町字山の畑 1 …別添地図参照)

3 名古屋市職員によるゲストスピーカー講義（学部学生向け）

(1) 内容 ・EBPM と統計リテラシー

・行政運営における統計データ活用

※EBPM：Evidence-Based Policy Making（証拠に基づく政策立案）

(2) 講師 名古屋市総務局企画部統計課長 近藤 真由美

※冒頭挨拶…名古屋市総務局企画調整監 武田 淳

(3) 対象 全学部生のうち、科目選択した学生（定員 50 名）

4 その他

- ・本企画は、大学授業の一環ですので、一般開放するものではありません。
- ・対面講義を予定しておりますが、新型コロナウイルス感染症の状況により、実施方法が変更となる場合があります。
- ・学生の個人が特定されるような撮影はご遠慮頂いています。

令和5年4月「データサイエンス学部」開設決定！

名古屋市立大学では令和5年4月に本学8番目となる新学部を開設します。
東海地域では初となる新学部「データサイエンス学部・データサイエンス
学科」の特色や概要等は下記のとおりです。

【学部の特色】

◎統計学、数学、情報工学、経済学による文理融合！

データを活用するために必要な統計学、数学、情報工学、経済学の基礎理論を学習します。

◎社会で活躍できるデータ活用の実践力を養成！

実社会のデータを収集・分析し、社会課題の解決策にアプローチする課題解決型学習（PBL 演習）を現場の実務家の指導も交え履修します。卒業研究で実践力に磨きをかけます。

◎3つの分野で応用を学習！

データサイエンスの活用分野として、IT、ビジネス、医療の3分野における応用を学習します。

名古屋市立大学では、新学部の開設に先駆け、在校生向けにデータサイエンスが注目される背景、学問の考え方、活用事例、データ分析手法の基礎等を学ぶことができることを目的とした「データサイエンスへの誘い」という一般教養科目を開講し、全学的なデータサイエンス教育を開始いたします。

本企画を契機として、名古屋市と名古屋市立大学は、今後も各分野でますます重要となってくるデータサイエンスについて、リテラシーレベルの知識や技術を身に付けた人材の育成に貢献してまいります。

別添 場所：名古屋市立大学 滝子キャンパス 2号館 2階 209 教室

滝子キャンパス構内図



2号館案内図

